

## ワイヤレスマイクロホン

### 取扱説明書

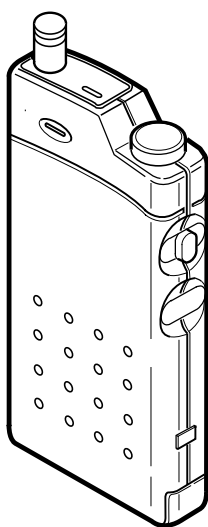
品番 **WX-T3400**

このたびは、ワイヤレスマイクロホンをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付



上手に使って上手に節電

#### もくじ

はじめに .....	2
■商品概要 .....	2
■付属品をご確認ください .....	2
安全上のご注意 .....	2
使用上のお願い .....	3
上手にお使いいただくために .....	3
各部の名前と働き .....	4
周波数設定のしかた .....	5
■周波数を設定する .....	5
■グループについて .....	5
充電式電池・乾電池の装着のしかた .....	6
■充電式電池を装着する .....	6
■乾電池を装着する .....	6
仕様 .....	7
保証とアフターサービス .....	裏表紙

# はじめに

## ■商品概要

本機は、300 MHz帯を採用したプレストーク型ワイヤレスマイクロホンです。外部マイクジャックにタイピンマイクを接続することにより、タイピン型ワイヤレスマイクロホンとしてもご使用になれます。電源は、単4形アルカリ乾電池(2本)と充電電池パック(別売品)の2種類が使用できます。

## ■付属品をご確認ください

チャンネル設定用小型ドライバー .....	1	取扱説明書(本書) .....	1
ハンドストラップ .....	1	保証書 .....	1

## 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



### 警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



### 注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。  
(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。



### 警告

#### ■分解しない、改造しない



火災や感電の原因となります。

分解禁止

●修理や点検は、販売店にご連絡ください。



### 注意

#### ■電池は極性(プラス⊕とマイナス⊖)を正しく入れる



火災や感電の原因となります。

# 使用上のお願い

## 技術基準適合証明ラベルについて

本機は電波法で規定される技術基準適合証明品です。機器1台1台にその証明番号(証明ラベル)が貼ってあります。みだりに剥がしたり損傷のないようにご使用願います。

## 取り扱いはていねいに

落としたり、物に当てたりしないでください。



## 水は禁物

水に濡れた場合は、すぐに乾いた布でふいてください。



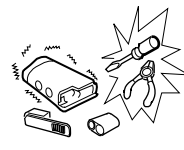
## 放置しない

アンプの上など、温度の高いところや湿度の高いところには置かないでください。



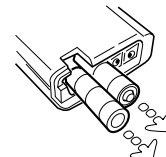
## 違法改造の禁止

改造することは法律で禁止されています。本機を分解したり、内部の部品に触ったりしないでください。



## 使用後は

長時間(2週間以上)使用しないときは、乾電池を取り出してください。



## 乾電池は正しく使う

乾電池は使い方を誤ると、電池の液漏れで商品が腐食したり、電池が破裂する恐れがあります。充電、ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。



# 上手にお使いいただくために

## マイクと口との距離

- ・内蔵マイク使用時  
マイクは口から2~5 cm離してご使用ください。明瞭な音を再生します。マイクに大きな音が連続的に入ると、音がひずみます。
- ・タイピンマイク使用時  
マイク部はマイククリップでネクタイや襟などに止めてください。止める位置はできるだけ口元に近い方が、より明瞭な音質が得られます。

## ハウリングについて

本機をせまい室内でしかもスピーカーの近くで使用した場合にはハウリングをおこすことがあります。その場合は受信機のボリュームをしぼるか、マイクの使用位置を移動してください。

## マイクどうしは50 cm以上離してください

近づけすぎると混信します。

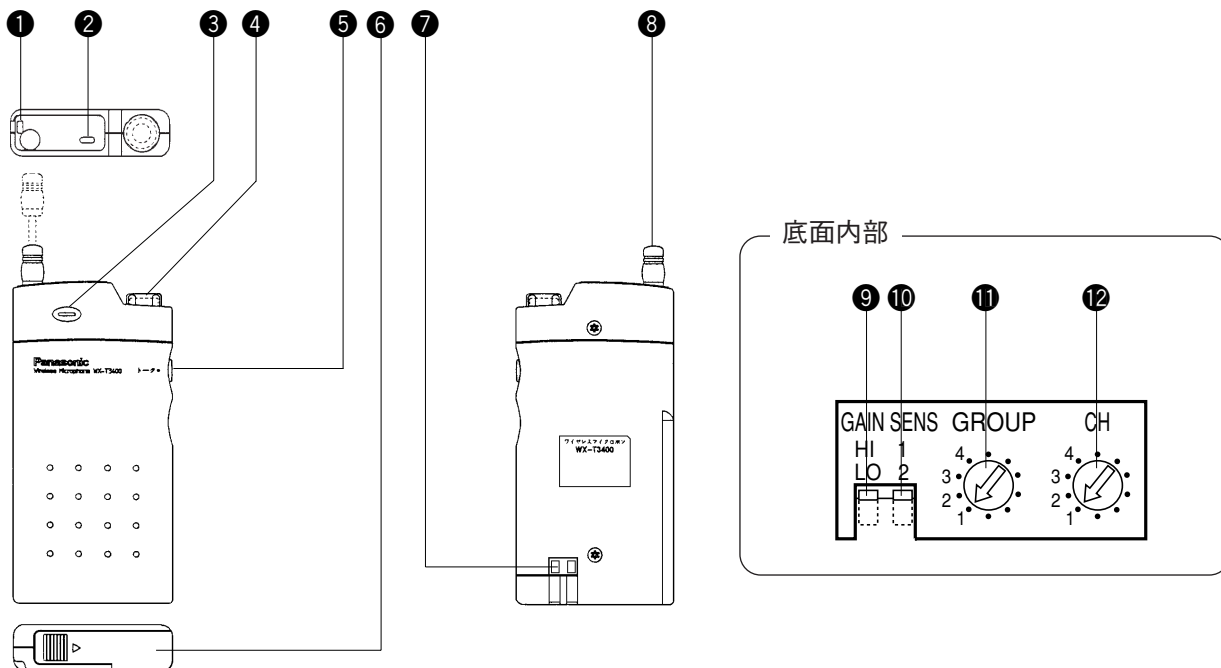
## 雑音のない、きれいな音で聞くには

- ワイヤレス受信機との距離は、屋外で約40 m、屋内で約20 mまで離してご使用になれます。雑音が多いときは、次の点にご注意ください。
- ・極力ワイヤレス受信機に近づけてご使用ください。そのときの距離は、2~10 mにしてください。なお、ワイヤレス受信機から1 m以内に近づきますと、使用していないチャンネルへの飛び込みや混信など、受信機が誤動作することがあります。
  - ・受信機は、デジタル機器や高周波雑音のする機器などからできるだけ離して設置してください。(5 m以上)

## 本体の収納について

タイピンマイク使用時は、本体をズボンのポケットなどに入れてご使用ください。ポケットに金属物等が入っていると、電波が弱くなり雑音が発生することがありますのでご注意ください。

# 各部の名前と働き



**①** ハンドストラップ用穴

**②** 電源表示灯(赤)

トークボタンを押すと電源が入り、点灯します。点滅する場合は、乾電池の交換または充電電池パックの充電を行ってください。

**③** マイクロホン音孔

この孔に向かって話します。

**④** 外部マイクジャック

別売の接話マイク等を接続します。使用時は、カバーを外してください。

**⑤** トークボタン[トーク]

このボタンを押しながら話します。

**⑥** 電池カバー

乾電池または充電電池パックを装着する場合および周波数設定を行う場合に、このカバーを外します。

**⑦** 充電端子

充電電池パック WX-BH500(別売品)を装着した場合です。

**⑧** ホイップアンテナ

マイクロホン使用時は、いっぱい伸ばします。

**⑨** マイク利得設定スイッチ [GAIN]

HI : 本体内蔵マイク、接話マイク、タイプインマイクを使用する場合  
LO : -20 dBV入力時

**⑩** マイク感度切換スイッチ [SENS]

使用するマイクロホンにより以下のように切り換えます。

SENS1 : 本体内蔵マイク、接話マイクを使用する場合  
SENS2 : タイピンマイクを使用する場合

**⑪** グループスイッチ [GROUP]

周波数のグループを設定するスイッチです。

**⑫** チャンネルスイッチ [CH]

周波数のチャンネルを設定するスイッチです。

メモ

● 外部マイクジャックとトークボタンの関係について

外部マイクジャック	トークボタンの動作
未接続	ボタンを押している間、電源が「ON」になります。
接続	1回押すと電源が「ON」になり、再度押すと「OFF」になります。

● マイク利得設定スイッチ、マイク感度切換スイッチの設定について

マイク利得設定スイッチ	マイク感度切換スイッチ	使用状態
HI	SENS1	本体内蔵マイク、接話マイク使用時
	SENS2	タイピンマイク使用時
LO	SENS1	ラインレベル入力時

# 周波数設定のしかた

- 本機とワイヤレス受信機 WX-R3100(別売品)は、同じ周波数に設定してください。
- 同時に使用するマイクは、グループを全て同じにし、チャンネルは全て違うチャンネルに設定してください。

## ■周波数を設定する

1 電池カバーを外し、電池を取り出す

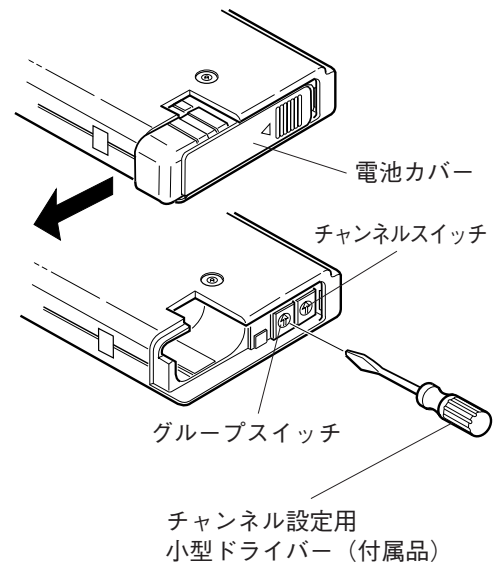
2 グループを設定する

チャンネル設定用小型ドライバーを使い、グループスイッチの「0」を受信機のグループと同じ数字にあわせませす。

3 チャンネルを設定する

チャンネル設定用小型ドライバーを使い、チャンネルスイッチの「0」を受信機のチャンネルと同じ数字にあわせませす。

4 電池を装着し、電池カバーを取り付ける



メモ

送信周波数表(⇒7ページ参照)にないグループ・チャンネルに設定すると正常に動作しません。この場合電源スイッチを「ON」にすると、電源表示灯(赤)は早い点滅をします。そのままの状態にしますと、乾電池は消耗しますのでご注意ください。

## ■グループについて

●同一場所で、複数のマイクを同時に使用する場合は

1つのグループに統一します。(グループ1~4の中から1つのグループを選びます。)

- ・グループ1~3の中から1つのグループを選んでシステムを組めば、最大4波まで使用できます。
- ・グループ4は1波使用できます。

●Panasonic拡声ワイヤレスシステム(WX-1500シリーズ)と同一空間で使用する場合は

本ワイヤレスシステムとWX-1500シリーズを、1つのグループに統一します。

- ・たとえばグループ1を使用する場合、チャンネル1,2をWX-1500シリーズに、チャンネル3,4を本ワイヤレスシステムに設定します。
- ・WX-1500シリーズをグループ1に設定し、本ワイヤレスシステムをグループ2に設定して使用することはできません。
- ・また、WX-1500シリーズはトーン周波数が異なるため、ワイヤレス受信機 WX-R3100で受信することはできません。

# 充電式電池・乾電池の装着のしかた

●充電式電池は、必ず専用の充電電池パック WX-BH500(別売品)をご使用ください。

●乾電池は、単4形アルカリ乾電池をご使用ください。

## ■充電式電池を装着する

### 1 電池カバーを外す

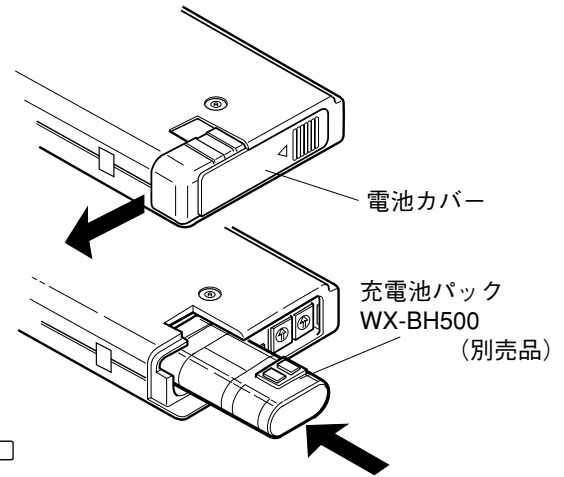
### 2 充電電池パックを装着する

専用の充電電池パックを装着します。

### 3 電池カバーを取り付ける

### 4 充電するときは

専用の充電器 WX-BC600(別売品)のマイク(受信機)差込口に充電部を下にして入れます。約8時間で充電が完了します。詳しくは、充電器の取扱説明書をご覧ください。



#### 充電について

- ・充電は、できる限りワイヤレスマイクの電源表示灯(赤)が点滅してから行ってください。点滅前の充電を繰り返すと、ワイヤレスマイクの使用時間が短くなる場合があります。(メモリー効果)
- ・メモリー効果が発生したら、ワイヤレスマイクの電源表示灯(赤)が点滅するまで使用してから充電してください。
- ・初めて使用する場合や、長い間(1カ月以上)使用していなかった場合は、必ず充電を行ってから使用してください。
- ・電源表示灯(赤)が点灯していても、電池が放電しきる直前に電波の到達距離が短くなる場合があります。そのようなときは、早めに充電を行ってください。

## ■乾電池を装着する

### 1 電池カバーを外す

### 2 乾電池を装着する

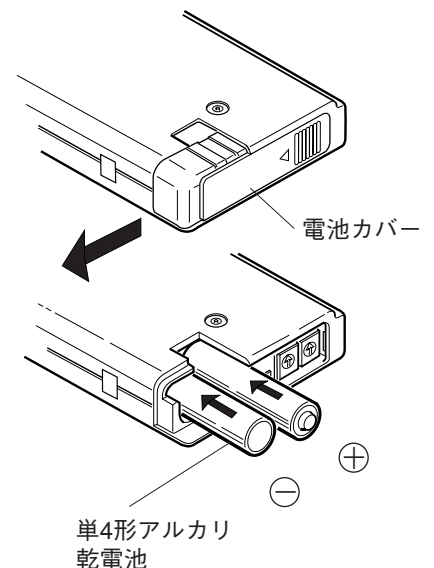
単4形アルカリ乾電池2本を、 $\oplus$  $\ominus$ の向きを間違えないように装着します。

### 3 電池カバーを取り付ける

### 4 乾電池の確認をする

トークボタンを押し、電源表示灯(赤)が点灯することを確認します。点滅する場合は、2本とも新品の乾電池に交換してください。

※乾電池を交換するときは、必ず2本同時に行ってください。



# 仕様

電波形式	30KF3E
送信周波数	322.025 MHz ~ 322.150 MHz、322.250 MHz ~ 322.400 MHz (25 kHz間隔 13波) 中1波
発振方式	水晶制御PLLシンセサイザ方式
変調方式	リアクタンス変調
空中線電力	1 mW
アンテナ	$\lambda/4$ ホイップアンテナ
変調感度	$\pm 2.25$ kHzFM (内蔵マイク SENS : 1 GAIN : HI 90 dB SPL 1 kHzにて)
トーン周波数	14.780 kHz
内蔵マイク	無指向性エレクトレットコンデンサマイクロホン
外部マイク入力	GAIN : LO -20 dBV (SENS1) GAIN : HI -46 dBV (SENS1) SENS1 : -46 dBV SENS2 : -56 dBV ( $\pm 2.25$ kHzFM 1 kHzにて)
周波数特性	120 Hz ~ 7 kHz (1 kHz基準 330 $\mu$ secエンファシス)
最大入力音圧	116 dB SPL (内蔵マイク SENS : 1 GAIN : HI)
入力等価雑音	38 dB SPL以下 (Aカーブ)
使用電池	充電電池パック WX-BH500 $\times$ 1 (2.4 V) または 単4形乾電池(LR03) $\times$ 2 (3 V)
消費電流	20 mA (充電電池パック使用時)
電池寿命	約20時間 (充電電池パック常温20 %使用率時)
使用温度範囲	0 $^{\circ}$ C ~ +40 $^{\circ}$ C
寸法	56 (幅) $\times$ 112.5 (長さ) $\times$ 16 (厚さ) mm (突起部含まず) アンテナ伸張時の長さ 206 mm
質量	約95 g (充電電池パック含む)
仕上げ	ストーンシルバーメタリック色樹脂 (マンセルN4.5近似色)

## ●送信周波数表

周波数(MHz)	グループ			
	1	2	3	4
322.025			C31	
322.050	C11			
322.075		C21		
322.100	C12			
322.125		C22		
322.150			C32	
322.250	C13			
322.275		C23		
322.300				C41
322.325			C33	
322.350	C14			
322.375		C24		
322.400			C34	

# 保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・  
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

## ■保証書(別添付)

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのと保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

## ■修理を依頼される時

まず電源を切ってから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

### ●保証期間中は

保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

### ●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご要望により修理させていただきます。

## ■当社製品のお買物・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック システムお客様ご相談センター

フリーダイヤル

パナハ ヨイワ

**0120-878-410** 受付：9時～17時30分（土・日・祝祭日は受付のみ）

ホームページからのお問い合わせは <https://sec.panasonic.biz/solution/info/>

## ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社および関係会社（以下「当社」）は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話をさせていただくときのために、ナンバーディスプレイを採用している場合があります。当社は、お客様の個人情報を、適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせはご相談された窓口にご連絡ください。

便利メモ	お買い上げ日	年	月	日	品番	WX-T3400
おぼえのため 記入されると 便利です	販売店名	電話（	）	—		

## パナソニック システムネットワークス株式会社

〒153-8687 東京都目黒区下目黒二丁目3番8号